

## スプレーギク抑制栽培における開花調節

加藤 松三・佐藤 悦雄

(フラワーセンター21あおもり)

Flowering Control in Retarding Culture of Spray Type Chrysanthemum

Matsuzo KATO and Etsuo SATO

(Aomori Ornamentals Experiment Station)

### 1 はじめに

青森県のスプレーギクの栽培面積は3.8haと年々増加しており、作期の拡大が求められている。

一輪ギクの周年栽培技術については、畑井ら<sup>1)</sup>が秋ギク「秀芳の力」を8月上旬に定植して9月下旬に電照消灯した場合、12月下旬の採花となることを示した。

そこで、本試験では、加温・電照によるスプレーギクの11~12月出荷の作型の検討及び適品種の選定を行った。

### 2 試験方法

#### (1) 試験Ⅰ (平成8年度)

##### 1) 供試品種

- a. 白色系: 「スワン」, 「ホワイトブーケ」
- b. 黄色系: 「ムーンライト」
- c. ピンク系: 「スプリングソング」, 「ピンキー」

##### 2) 電照期間及び方法

- a. 40日間 (8月22日~9月30日)
- b. 50日間 (8月22日~10月10日)
- c. 60日間 (8月22日~10月20日)

暗期中断による4時間電照 (午後10時~午前2時), 白熱灯 (75W) を2.7mの高さに3.4m×1.5m間隔で設置した。

##### 3) 供試株数 1区制, 1区18株

##### 4) 耕種概要

- a. 栽培環境: 硬質プラスチックハウス
- b. 温度管理: 最低室温 15°Cに管理
- c. さし芽: 7月25日, 定植期: 8月9日, 摘心: 8月15日

d. 栽植様式: うね幅160cm, 株間15cm, 条間15cmの4条植えの2本仕立て

e. 施肥量 (kg/a): 堆肥250, ようりん25, 過燐酸石灰25, N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O=1.2:1.2:1.5

#### (2) 試験Ⅱ (平成9年度)

##### 1) 供試品種

- a. 白色系: 「スペース」, 「アニー」
- b. 黄色系: 「ロマリオ」, 「ムーンライト」
- c. ピンク系: 「ペギー」, 「バラード」, 「舞風車」

##### 2) 電照期間及び方法

- a. 30日間 (8月25日~9月24日)

- b. 40日間 (8月25日~10月4日)

- c. 50日間 (8月25日~10月14日)

暗期中断による4時間電照 (午後10時~午前2時), 白熱灯 (75W) を2.7mの高さに3.4m×1.5m間隔で設置した。

##### 3) 供試株数 1区制, 1区30株

##### 4) 耕種概要

- a. 栽培環境: 硬質プラスチックハウス

- b. 温度管理: 最低室温 17°Cに管理

- c. さし芽: 7月10日, 定植期: 7月25日,

摘心: 8月1日

- d. 栽植様式: うね幅160cm, 株間12cm, 条間12cm,

6条植えの2本仕立て

- e. 施肥量 (kg/a): 堆肥300, ようりん30,

N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O=1.0:1.0:1.0

### 3 試験結果及び考察

#### (1) 試験Ⅰ

秋ギク型スプレーギクを8月上旬に定植し, 8月22日から電照すると, 採花期は40日間電照で11月下旬・12月上旬,

表1 採花期及び切り花品質 (試験Ⅰ)

電照期間	品種名	採花盛期 (月.日)	切り花長 (cm)	葉数 (枚)	側枝数 (本)	花蕾数 (個)	切り花重 (g)	花房形
40日区	スワン	12.5	126.6	35.0	7.7	8.1	85.6	B
	ホワイトブーケ	12.7	122.3	32.7	5.8	6.1	67.5	B
	ムーンライト	12.12	84.0	34.4	5.5	9.6	45.3	B
	ピンキー	12.9	88.9	29.3	4.5	6.5	45.3	B
	スプリングソング	12.7	78.2	28.2	3.8	6.1	31.9	C
50日区	スワン	12.16	124.8	35.7	8.5	9.2	84.8	B
	ホワイトブーケ	12.16	123.6	33.4	5.8	6.5	74.8	B
	ムーンライト	12.19	83.8	35.1	5.9	7.2	46.4	B, D
	ピンキー	12.18	88.1	28.8	4.0	6.6	43.6	B, D
	スプリングソング	12.18	76.9	27.2	3.7	4.1	32.8	C
60日区	スワン	12.23	120.8	34.0	6.3	7.1	64.8	B
	ホワイトブーケ	12.23	114.8	32.7	6.3	7.9	70.8	B
	ムーンライト	12.26	79.1	32.2	6.5	9.6	33.7	B, D
	ピンキー	12.26	88.5	32.9	4.4	8.3	43.3	B, D
	スプリングソング	12.26	93.1	27.7	3.0	3.1	20.7	C

注. 1) 花房形

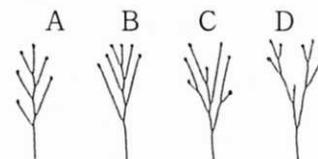
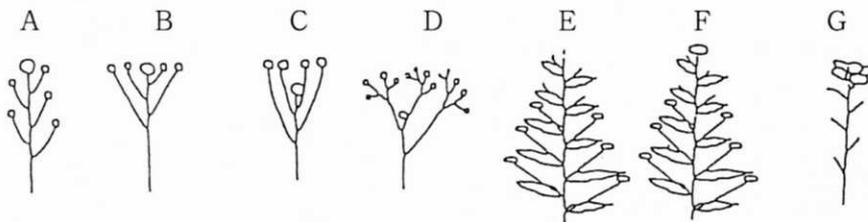


表2 採花期及び切り花品質 (試験II)

電照期間	品 種 名	採花盛期 (月・日)	切り花長 (cm)	葉数 (枚)	花蕾数 (個)	切り花重 (g)	採花本数 (本/株)	花房形
30 日 区	スペース	11.17	90.8	34.4	15.3	48.0	1.5	A E
	アニー	11.25	111.9	34.1	8.5	36.7	1.3	A
	ロマリオ	11.16	113.9	32.3	10.9	57.4	1.1	A
	ムーンライト	11.18	58.5	35.8	10.7	17.4	1.5	B D
	ペギー	11.20	94.8	38.8	10.1	38.3	1.4	A
	バラード	12.12	142.6	44.0	13.7	48.1	0.6	A
	舞風車	11.27	85.4	29.8	5.7	39.9	1.4	A
	スペース	12. 2	97.6	41.2	18.3	53.6	1.2	A E F
	アニー	12. 6	131.6	39.1	9.7	47.2	1.2	A
	ロマリオ	11.26	124.6	33.5	8.8	61.3	1.2	A
ムーンライト	11.28	74.9	45.1	6.2	22.4	1.7	B	
40 日 区	ペギー	12. 1	95.5	41.0	9.9	38.3	1.4	A G
	バラード	12.16	145.3	44.5	14.4	58.1	0.6	A E F
	舞風車	12. 6	94.9	34.7	6.9	51.0	1.3	A
	スペース	12. 8	106.0	43.6	19.3	65.7	1.2	A E F
	アニー	12.14	126.8	39.0	8.2	43.7	1.3	A
50 日 区	ロマリオ	12. 6	127.7	37.6	10.4	78.2	1.0	A
	ムーンライト	12. 6	91.0	50.3	14.2	36.1	1.5	A B
	ペギー	12. 8	101.1	43.5	10.6	43.0	1.4	A
	バラード	12.17	152.9	44.8	14.3	66.4	0.4	A
	舞風車	12.15	103.4	36.7	6.6	54.9	1.2	A

注. 1) 採花盛期は50%を採花した日, 切り前は, 基準の4とした。  
 2) バラードは開花不揃いのため, 平成9年12月26日に調査を終了した。  
 3) 花房形



※ E : 下側の側花から開花したタイプ  
 F : 頂花が開花した後, 下側の側花から開花したタイプ  
 G : 花が塊状に開花したタイプ

50日間電照で12月中旬, 60日間電照で12月下旬となった。

切り花長については, 「スワン」, 「ホワイトブーケ」が100cm以上で品質的に良好だった。「ムーンライト」, 「ピンキー」, 「スプリングソング」は90cm以下で切り花重も不十分だった。

(2) 試験II

7月下旬に定植し, 8月25日から30日間電照したところ, 採花期は11月中・下旬となり, 40日間では11月下旬・12月上旬, 50日間では12月上旬・中旬となった。

切り花品質については, 「ムーンライト」を除くすべての品種が90cm以上を確保した。花蕾数もほとんどの品種で8個以上と良好であった。花房形は, ほとんどが円筒形であったが, 「スペース」及び「バラード」では, 下側の側花から開花するものがあった。これは道園ら<sup>2)</sup>によって報告されたスプレーギク花房の開花順序の逆転現象であると考えられる。また, 「ペギー」では塊状に開花するものが見られた。「バラード」は開花不揃いの傾向を示した。

4 ま と め

スプレーギクの7月下旬定植の電照抑制栽培において, 9月下旬の電照消灯では11月中旬から12月上旬の採花, 10月上旬消灯では11月下旬から12月中旬の採花, 10月中旬消灯では12月上旬~下旬の採花となった。

また, この作型においては, 白色系の「スワン」, 「ホワイトブーケ」, 「スペース」, 「アニー」, 黄色系では「ロマリオ」, ピンク系では「ペギー」, 「舞風車」が適していた。

引 用 文 献

1) 畑井昭一郎, 目時秀樹. 1987. キクの周年栽培試験 (電照ギクの品種比較試験. 昭和61年度青森県畑作園芸試験場園芸部花き科花き試験成績書. p. 19-22.  
 2) 道園美弦, 池田 広. 1998. スプレーギク花房における開花順序の逆転現象について (第2報). 平成9年度野菜・茶業試験場花き部研究年報: 21-22.